

【10月の休館日】  
 1日(日) 3日(火) 10日(火)  
 17日(火) 24日(火) 31日(火)  
 臨時休館 ▶ 26日(木) 27日(金)  
 毎月1日・毎週火曜日は休館です。

# 福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



## ふくちのちイベント

- ◆ 大人の折り紙教室  
10/4(水) 10:10-11:45
- ◆ スタッフのおはなし会  
10/8・15・22(日) 11:00-11:30
- ◆ ぶらんこのおはなし会  
10/14(土) 11:00-11:30
- ◆ 上映会 大人向け ☎  
「人生、いろいろ」  
10/14(土) 14:30-16:25
- ◆ 上映会 大人向け ☎  
「9人の翻訳家」  
10/21(土) 14:30-16:20
- ◆ 企画展「上野焼」  
10/28(土)～11/27(月)
- ◆ 上映会 子ども向け ☎  
「おしりたんてい 15  
プッぷりのなかのけいかく」  
10/28(土) 14:30-15:15
- ◆ 子どもの折り紙教室  
10/29(日) 11:00-11:30  
※ 先着 16人 / 当日 10時～受付開始

☎ …要申込

PICK UP

### 今月末のハロウィンに向けて ジャック・オー・ランタンを作ろう!

かぼちゃの形をしたランタンに、顔のパーツをつけたり、色を塗ったりして、オリジナルランタンを作りませんか。ろうそくのように揺らめくLEDライトもついできます。  
 日時 ▶ 10月14日(土) 13:30～14:30  
 場所 ▶ 1階 ものづくりラボ  
 対象 ▶ 小学3年生以上  
 定員 ▶ 先着 12人 / 申込が必要  
 参加費 ▶ 300円(1人1個作製)



### 筆先の小さな自然 ボタニカルアート作品展

日時 ▶ 10月11日(水)～15日(日) 17時まで  
 場所 ▶ 1階 ワクワク広場  
 鑑賞 ▶ 無料



### イベントに参加して景品を当てよう! 読書週間イベント「ふくちのちグッズくじ」

10月8日(日)から11月26日(日)までの期間中に開催される「スタッフのおはなし会」、「子ども向け上映会」、「子どもの折り紙教室」に参加すると、「ふくちのちグッズ」が当たるガチャガチャを1回まわすことができます。グッズがなくなり次第終了するため、お早めにご参加ください。



NEXT MONTH INFORMATION

### 翌月のイベントを少しだけ紹介! 来月の上映会は…!?

- 大人向け上映会「老後の資金がありません!」
  - 子ども向け上映会「日本の昔ばなし 笠地蔵ほか」を予定しています。
- ※ 内容は変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



## 新着本

フライパンひとつで  
 (オレンジページ)  
 温泉でほかほか  
 道の駅全国ガイド  
 (八重洲出版)

幕末維新解剖図鑑  
 山村竜也/著(エクスナレッジ)  
 イラスト図解知っているようで  
 知らない国債のしくみ  
 久保田博幸/著(池田書店)

まねっこカメレオン  
 リト@葉っぱ切り絵/作(講談社)  
 おばけのかぞえうた  
 1・ー・一つ  
 高谷まちこ/ぶんとなえ(ハッピーオウル社)

パディントンのぼうげん  
 マイケル・ボンド/原作(理論社)  
 時間をやくパン屋さん  
 キム ジュヒョン/作(金の星社)

## 福智の風

▶ 今回は、子どもたちの未来の可能性を広げるグローバル教育を特集しました。取材時に、海外の方と楽しそうに英語で会話する子どもたちの姿を見て、単純に「凄いな」と感じましたし、頼もしい気持ちにもなりました。町子どもたちには、今後も多くのものを見て、感じて、さらに大きく成長してほしいと思います。(仮屋)

▶ 夏から秋へ季節が変わり、とても涼しく過ごしやすくなりました。私の最近のブームはお風呂上がり夜風に当たりながらキンキンに冷えたビールを飲むことです。一週間仕事頑張ったよかったです。今日は(9月25日)月曜日ですが、広報紙の締め日だったのでお風呂上がり一杯いただきます。(和佐)



● 福智町で活躍する「仕事人」を紹介!

上野焼協同組合  
 高鶴 享一 さん



国指定伝統的工芸品である上野焼の窯元・庚申窯の高鶴享一さんは、9窯元が参加する「上野焼協同組合」の理事長を務めています。高鶴理事長は、「温故知新の精神で日々作陶と向き合う各窯元の新作が並び、今月開催の秋の窯開きに、ぜひお越しください」と目を細めていました。

# 四季の歌

## 心映の投句 俳句・短歌教室の詠歌紹介

※ 原稿どおりに掲載しています。

落の臺句会  
 内股に踏むや塗り下駄娘の踊  
 誘われて瓜紅はぜよ妹が庭  
 病葉の旅の始まる流れかな  
 胡弓の音三味の音小脇に風の盆  
 異界へと亡者帰りの指反らし  
 この庭のこがまほろばトマト熟る  
 里山の夕の帳に赤とんぼ  
 太陽の肌に貼りつく酷暑かな

大井 良治  
 落合 東太  
 香月 眸  
 木村 誠一  
 藤井耿之介  
 宮崎富美子  
 山本ひろし  
 高津 澄子

はな俳句会  
 み仏に委ねし命爽やかに  
 神主の作法にならひ夏越祭  
 夕立に庭木よろこぶ風はげし  
 色褪せし古き浴衣に母の顔  
 珍客に掛け軸替へて夏座敷  
 澄む秋の川面さらさら遊ぶ魚

馬郡 京子  
 浜 ちどり  
 山本ヨシ子  
 藤本 鈴子  
 豊田 保  
 山田 花子

鬼杉赤池俳句教室  
 宮大工神に捧げし技さやか  
 天高し遅れるバスも旅の味  
 撫子や菩薩顔して美人尼  
 厨の灯消して広がる虫の声  
 自分の身守る術なし震災忌  
 四世代そろひ笑顔の夏休み  
 天高し潮風に駆け岬馬  
 方城句会  
 山肌を近づけ峽の初時雨  
 鳴の海一帆霧の中に消え  
 引つ込みのつかぬ口論秋暑し  
 金辺川の川面に一条留めて虹  
 鐘楼の朝霧に佇みて幽

西田 真美  
 二宮 正人  
 桂 啓子  
 松岡 薫枝  
 岩井 童子  
 安永より子  
 選者 吟  
 自選  
 かずこ  
 藤井耿之介  
 眸 女  
 白石 想史  
 檜 幽可